

馬 名 評価 厩舎・所属 馬主 生産者	①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力																					
	父・母・BMS プロフィール																					
ウイングザムーン 3B (6)(2)(10)(7) 2009 牝 飯田明弘・関西 (有)高昭牧場 高昭牧場	①	○	②	□	③	□	④	○	⑤	□	⑥	□	58	⑦	□	⑧	□		⑨	○	⑩	□
	距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F		アドマイヤムーン ・ ウイングドキャット ・ Storm Cat Northern Dancer5×4の系列ぐるみを主導としてStorm Birdを強調。母内のスピード・スタミナを補給し、バランスはとれている。惜しまれるのは欧州系スタミナがやや不足したこと。とはいものの、全体的にはスピード・スタミナともしっかりしており、母内で血をまとめることができている。																			
カネトシディオス 2B (10)(4)(2)(11) 2007 牡 田中章博・関西 兼松昌男 高昭牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	△	⑥	□	56	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		キングカメハメハ ・ カネトシディザイア ・ フジキセキ Mr.Prospectorの3×4の効力は中途半端。Northern Dancerのクロスを伴うNijinskyの6×4により祖母を強調。BMSの世代後退や血の集合がわかりにくいことから、調整は難しく、信頼度は今一つ。ローカル・ハンデキャップレース向きで、短い好調期に勝負するタイプ。ダートはOK。																			
グレイスフルリーブ 2B (1)(2)(5)(3) 2010 牡 橋口弘次郎・関西 前田晋二 (株)ノースヒルズ	①	□	②	□	③	△	④	○	⑤	○	⑥	□	53	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 8〜9F ダ 6〜9F		ゴールドアリュール ・ ラビットフット ・ Seeking the Gold 5代目でNative DancerとPrincequilloがクロスするも、ともに中間断絶。全体をリードするのはNasrullahーNearcoの系統だが、主導の明確性は今一つ。とはいえ、母内米系のスピード要素がきめ細かく押さえられ、ダートや時計を要す芝ならば、開花後の安定した走りが期待できる。																			
サクラアドニス 2B (9)(9)(5)(9) 2008 牡 村山明・関西 (株)さくらコマース 谷岡牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	56	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		サクラブレジデント ・ サクラウォーニング ・ ウォーニング マルゼンスキー3×3は単一で、Turnーtoを伴うHail to Reason4×5により全体をリード。欧米系のスピード要素を押さえるも、その連動が弱いことなどが、クラス上がってのスピードレースにおける限界要因となる。時計を要す芝、ローカル・平坦ならば、好調期に先行・粘り発揮は可。																			
サンディエゴシチー 2B (9)(1)(9)(3) 2007 牡 作田誠二・関西 (株)友駿ホースクラブ アイオイファーム	①	□	②	□	③	○	④	□	⑤	□	⑥	△	66	⑦	○	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 6〜10F ダ 8〜9F		マンハッタンカフェ ・ ジェニーソング ・ Rahy Haloの3×4を呼び水にサンデーサイレンスを強調。血の統一性や父のスタミナ再現は万全ではないが、血の結合によさがある。異種のスピードの血を生かしたことで、比較的早期からスピード対応が可能。芝・ダート兼用資質も備わり、馬主孝行的な走りを期待できる血統構成の持ち主。																			
サンライズメジャー 1B (4)(15)(10)(1) 2009 牡 増本豊・関西 松岡隆雄 下河辺牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	△	⑥	△	62	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 ~9F ダ 6〜9F		ダイワメジャー ・ ティファニータッチ ・ Deputy Minister CosmahやBunty Lawlessが世代ズレを生じ、信頼度は今一つ。この配合の長所は、Victoria ParkーVictorianaをクロスさせ、ノーザンテーストの不備をしっかりと補正したこと。芝1800m戦での勝ち上がりだが、血統構成上はダートでも持ち味の生きそうなタイプ。ただし、ムラな面あり。																			
ダノンプログラマー 2B (4)(0)(1)(5) 2006 牡 角勝勝彦・関西 (株)ダノックス 追分ファーム	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	71	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 8〜10F ダ 8〜9F		ウォーエンブレム ・ クリックヒア ・ サンデーサイレンス Polynesianを伴うNative Dancerの5×6を呼び水に、Tom Fool7×5のスピードをアシスト。両者はPharamond (=Sickle)を介して結合を果たす。父やBMSのGainsborough系の流れは中途半端になり、クラス上がっての決め手勝負に不安を残すが、芝・ダート兼用の器用さが備わる。																			
テイエムイナズマ 3B (5)(2)(16)(8) 2010 牡 福島信晴・関西 竹園正繼 グッドラック・ファーム	①	○	②	□	③	○	④	○	⑤	□	⑥	△	62	⑦	□	⑧	□		⑨	○	⑩	□
	距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F		ブラックタイド ・ クラスター ・ Danzig Northern Dancer5×3(中間断絶)を呼び水に、Almahmoud5・7×5の系列ぐるみで全体をリード。強調されたBMSのスピード・スタミナが全開している。血の統一性を欠くことが上位クラスに入った際の限界要因となりそうだが、BMSへの血の集合力により、好調期の決め手が備わる。																			
ニンジャ 2B (11)(11)(5)(7) 2009 牡 宮徹・関西 ロイヤルパーク 土居忠吉	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	□	53	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜9F		グラスワンダー ・ エレガンスワールド ・ アドマイヤベガ Hail to Reason4×4は単一だが、欧米系をまとめる上で有効に作用。全体をリードするのはNashua5×6の系列ぐるみで、RobertoとMr.Prospectorの相性のよさを活用。Precipitationなどかくし味的スタミナを補給し、父の特徴は捉えられた。芝・中距離型で、課題は瞬発力勝負対応。																			
ネオザウイナー 3B (3)(1)(5)(4) 2008 牡 小崎憲・関西 小林仁幸 社台コーポレーション白老ファーム	①	○	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	□	55	⑦	○	⑧	○		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜10F		フジキセキ ・ フィバリッシュ ・ トニービン マシラ(07年生)の全弟。父やBMS、祖母内にもHyperion系の流れが浸透し、Almahmoudとともに全体をリード。血の流れのよさが見どころ。父内米系スピードのクロス効果が不確実なことは不安だが、配合レベルとしては、同じ父とBMSの組み合わせのドリームバスポートとほぼ同等。																			

馬 名 評価 影響度 生年 性別	①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力 父 ・ 母 ・ BMS プロフィール																					
厩舎・所属 馬主 生産者																						
プリムラブルガリス 2B ⑨⑦⑤⑥ 2010 牝 庄野靖志・関西 吉田照哉 社台ファーム	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	△	65	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F	フレンチデビュティ ・ プリムローズイヴ ・ サンデーサイレンス Northern Dancer4×4(中間断絶)を呼び水として、Almahmoud、次いでNasrullahの系列ぐるみで全体をリード。父の父Deputy Ministerと祖母内Night Shiftの呼応により、カナダ系のスピードをアシスト。派手さはないが、開花後の安定が期待できる芝・ダート兼用のスピード配合馬。																					
⑥ヘニーハウンド 2B ②④⑦⑤ 2008 牝 矢作芳人・関西 林正道 ガルフコーストファームズ社	①	△	②	□	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	67	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F	Henny Hughes ・ Beautiful Moment ・ Crusader Sword Northrirdchance6×6、Bolero7×5など、米系を含む少数派のクロスが前面で派生。それにNasrullah、Djebelなど欧州系スピードがアシストされる。芝1400mの新馬勝ちだが、クラス上がってのスピード対応、瞬発力勝負は割り引き。平均ペースの逃げ・先行策が合い、ダートはOK。																					
マコトブリジャー 2B ⑬⑭⑫⑪ 2010 牝 鯉島一歩・関西 尾田左知子 出口繁夫	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	59	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜10F	ストーミングホーム ・ マコトコーラン ・ プライアンズタイム Northern Dancer4×4の系列ぐるみ、次いでHail to Reason5×4の系列ぐるみ、Native Dancerクロスを伴うRaise a Native4・5×5などで全体をリード。近親度が強く、硬い芝での素軽さに不安を残す。そのかわり、好調期の時計を要す芝やダートならば、しぶとい先行力発揮は可。																					
ミッドサマーフェア 2B ⑦④⑥⑦ 2009 牝 小島太・関東 H. H. シェイク・モハメド ダーレー・ジャパン・ファーム	①	○	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	□	53	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F	タニノギムレット ・ ストロベリーフェア ・ Kingmambo RobertoとMr.Prospectorの呼応により、Nashuaの系列ぐるみ主導。Graustark(単一)によりスタミナをアシスト。マイナスは祖母の世代が後退し、能力参加が弱くなっていること。とはいえ、父やBMSの血は生きており、一般レベルでいえば悪い配合ではない。中堅クラスで通用可能。																					
メイショウデイル 2B ③①②④ 2007 牝 佐山優・関西 松本和子 太陽牧場	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	△	65	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F	マンハッタンカフェ ・ メイショウカガヤキ ・ ヘクタープロテクター Nasrullahの7×6・6・6・7の系列ぐるみを主導として母内トウショウボーイ、ネヴァービートなどを強調。同父産駒としては仕上げやすい形態を備えている。といっても、Alleged、Rivermanなどが生きて、本質的には中距離に適性を示し、早熟スピードタイプではない。開花後は堅実。																					
メイショウヤタロウ 2B ④③⑤⑦ 2008 牝 白井寿昭・関西 松本好雄 日の出牧場	①	○	②	□	③	□	④	□	⑤	□	⑥	△	68	⑦	□	⑧	□		⑨	○	⑩	□
距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F	アグネスタキオン ・ ナイスレイズ ・ Storm Cat メイショウボーラー(01年生、父タイキシャトル)の半弟。Bold Ruler5×5の系列ぐるみを主導としてRaja Baba、Secretariatを強調。Almahmoud、Fair Trialなどのアシストを受け、父母のイメージ通りスピード優位の形態だが、兄との比較ではスタミナ面は上。ダートもOK。開花は普通。																					
メモリアルイヤー 1B ④⑦⑤① 2008 牝 野元昭・関西 西村新一郎 釘田義美	①	△	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	○	42	⑦	□	⑧	△		⑨	○	⑩	□
距離適性 芝 6〜9F ダ 5〜8F	ゴールドアリュール ・ アーバンクイーン ・ サクラバクシンオー Lady Angelaを伴うNorthern Dancer4×5(中間断絶)によりノーザンテーストを強調。Nasrullahを通じ、母内に含まれる3つのPrincely Giftのスピードを補給。同父産駒としては開花の早いスピード優位の配合となっている。早熟性を利して、ローカル・平坦、短距離で勝負するタイプ。																					
レッドアリオン 2B ⑥③④⑩ 2010 牝 橋口弘次郎・関西 (株)東京ホースレーシング エクセルマネジメント	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	69	⑦	□	⑧	□		⑨	○	⑩	□
距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F	アグネスタキオン ・ エリモピクシー ・ ダンシングブレーヴ リディル(07年生)の全弟。NasrullahとHyperionによりテスコボーイを強調。Almahmoud、Fair Trial、Menowなど、硬い芝対応に有利なスピードが備わる。残念なのは、欧米系の結合にスムーズさを欠くことや、祖母内テスコボーイが必要以上に強くなったこと。日本的なマイラー配合。																					
ワイズリー 2B ⑥②⑦⑦ 2008 牝 松元茂樹・関西 前田幸治 小泉牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	□	53	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜9F	ムーンバッド ・ プラントパラダイス ・ パラダイスクリーク Northern Dancer5・5×5・5・5は中間断絶だが、当馬の場合、DanzigやNureyevのスピード引き出す上で有効。スタミナはDjebelの裏付けを持つNever Bend、かくし味的にPrincequilloなど、欧州系が生きている。芝1200mの勝ち上がりだが、適性はむしろゆったり流れる中距離。																					
ワキノブレイブ 3B ⑧⑤⑤⑤ 2010 牝 清水久詞・関西 脇山良之 平山牧場	①	□	②	□	③	□	④	□	⑤	○	⑥	△	69	⑦	○	⑧	○		⑨	□	⑩	□
距離適性 芝 6〜10F ダ 6〜9F	マイネルラヴ ・ ザフェイツ ・ プライアンズタイム エステララブ(07年生)の全弟。Nashua5×5の系列ぐるみを主導にMr.ProspectorとRobertoを強調。これに祖母内Danzigのスピードをアシスト。さらにHasty Road5×5やTudor Minstrel6×8などのスピードが加わる。芝・ダート兼用で、内在するスタミナを引き出せば距離延長もOK。																					